

# SieMatic

報道関係者各位

2017年10月吉日  
株式会社 エスエムダブリュ・ジャパン

## SieMatic Forum 2017 *The new SieMatic Pure Collection*

2017年9月16日～9月21日にドイツ・レーネのジーマティック本社で開催されました  
SieMatic Forum 2017において、SieMatic社が発表いたしました内容をご案内申し上げます。



### キッチンの新しい形

線は面を形成し、フレームはフレームワークへと発展し、間を生み出します。立体が浮き出てきて、グラフィカルな明快さが家具と建築に完璧なバランスをもたらします。ベルリンの建築・デザインチーム KINZOの協力のもと生み出されたPUREライフスタイルの新しいSieMatic Collectionのコンセプトは、ミニマルキッチンデザインに全く新しい輪郭とユニークな特色を与えるものです。

SieMatic operated by SMW Japan Ltd.

東京都港区南青山 2-13-10 | [www.siematic-japan.com](http://www.siematic-japan.com)

# SieMatic

## 建築とデザインのパーフェクトバランス

### 新しい SieMatic PURE Collection

新しいコレクションの特徴は中に組み込まれているエレメントを縁取るデリケートな 2cm のフレームです。SieMatic Frame Design は明確な境界線を作り出すと同時に幅広いデザインと構成の選択肢を広げるものです。広々としたオープンな空間にキッチンを作ると、それはまるで周囲の建築の中に独立した、彫刻的なエレメントもしくはアート作品のように見えます。

Less is more というコンセプト。新しい SieMatic PURE Collection のミニマルデザイン言語には、全体のデザインコンセプトに注意深く考えて組み合わせられた様々な素材や色を含みます。魅力的な白、グレー、黒、そして本物かと思紛う木目調の仕上げは、ピュアデザイン、そしてタイムレスエレガントな落ち着きにぴったりです。仕上げは細粒質のマットラッカーまたは高品質なマットラミネートから選べます。SieMatic “textured lacquer”はマットな表面に均一で上品なパール風合いが特徴で、見た目も触り心地も繊細です。

### 彫刻のようなキッチン（スキップフロア住宅、写真 01-03）

額装マットのように、巨大なダークグレーの壁ははっきりと縁取られた SieMatic Frame Design のキャビネットを引き立てる背景となっています。これはまるで空間を構成する置き家具のような印象を与えます。正面のキャビネットは部屋を仕切っており、トールキャビネットがギャラリー風の左横の壁へと誘導する役割をして全体を調和しています。黒いキャンティレバーの折れ階段とガラスの前にある木の縦格子が空間のグラフィカルデザインに同調しています。天井や床の濃い影の線は窓枠のプロポーションを物語っています。天井に組み込まれたスポットライトのダクトレールは同じくこの空間のデザインコンセプトから発しています。結果、光と影の強調された交錯となっています。明と暗、そして黒と白。

### SieMatic Frame Design の原理（スキップフロア住宅、写真 01-03）

カウンタートップ、サイドパネル、巾木フレームパネルがハンドルフリーキャビネットのデリケートなフレームを形作り、宙に浮いている家具のような印象を与えます。キッチン前の壁面にはクオーツストーンを使用しており、面材の白に完璧にマッチし、心地よいエレガンスを強調しています。

# SieMatic

## 建築とデザインの完璧な共生（都市部のマンション写真 04, 05）

リビングルームの中心としてのキッチン：この住空間ではハイスツール用のバーカウンターが合流点となっており、ペニンシュラはキッチンとリビングエリアをつないでいます。SieMatic Frame Design の無駄を排した線状のデザイン原理は、窓の形にも合致しており、天井に組み込まれたスポットライトのラインによって補完されています。楕円や円形の照明器具はミニマルデザインから程よく外れることで、キッチンキャビネットのミニマルな特徴を引き立てております。床と壁に同じ磁器質の石を使うことで室内に静けさをもたらし色のコントラストを強調しています。

## SieMatic Frame Design はデザインに新しい自由を切り開く

（都市部のマンション写真 04, 05）

この空間の視覚焦点は、背面の壁に明確に縁取られたコントラストのはっきりした料理エリアです。ここで、SieMatic Frame Design はニッチに埋め込まれた棚と吊戸のユニークなデザインオプションを生み出し、キッチンに象徴的な要素を作り出しています。黒塗装のデリケートなアルミフレームが着色ガラスを縁取ります。Sterling grey textured lacquer と onyx oak の木目調ラミネートのベースキャビネットにアシンメトリーに載せられたカウンターは、2cm のラインの特徴を最大限引き出します。トールキャビネットは彫刻のような、でも強すぎない存在感を持ちます。なぜなら実際の深さの半分を壁に埋め込んでいるからです。

## 限定セットとしてデザインされた SieMatic29 アニバーサリーエディション

（写真 06, 07）

雑誌“Architectural Digest”ドイツ版の 20 周年記念号の読者向けに作られた SieMatic29 の限定盤は、SieMatic Forum 2017 でも展示されました。このサイドボードのスペシャルエディションは 180cm 幅で SieMatic Individual ColorSystem から選ばれた特注のセージ色ベルベットマットラッカー仕上げ、中間のニッチ部分は無垢のアルマイト加工された“gold bronze brushed”仕上げとなっています。

食器棚の古典の再解釈である SieMatic29 は社史へ敬意を払うものですが（\*訳注）、SieMatic URBAN スタイルコレクションの中でも“単独置き”の特徴的なエレメントとなっています。このタイムレスにエレガントな家具作品の驚くべきフレキシビリティと独特なデザインは“Rat fuer Formgebung”（ドイツデザイン協議会）による“German Design Award 2016”の金賞を受賞しています。

\*訳注：SieMatic29 は 1929 年創業時の食器棚へのオマージュとして 2015 年 KINZO によりデザインされ、SieMatic URBAN style の代表的な作品となっております。単独置きで使用可能で、キャビネットの組合せによって巾や機能、デザインを変えられるものです。

# SieMatic

## アナログは新しいデジタル：お客様は実体験を求めている（写真 08-13）

キッチンやテレビや靴のように買うことはできません。なぜなら家に設置されるまで存在しないからです。経験豊かなキッチンの専門家によるコンサルティングと、十分な個別のデザインサービスのみが、お客様に数多くの可能性の中から正しい選択をしたという確信を提供できます。

1929年創業の当社は、ショールームや製品やブランドからお客様が何を期待できるかという明確なイメージを提供できるように、数年前からコーポレートデザインやマーケティングにおける新しいコンセプトの基礎を築いて参りました。SieMaticはインテリアデザインからスタイリングまで3つのスタイルコレクション *PURE, URBAN, CLASSIC* という認識しやすい“顔”をガイドラインとして設け、ブランドプロミスを体験できるようにしました。SieMaticショールームを訪ねると、建築やデザインのセンスがあり、感受性をもってお客様の話に耳を傾け、個々のデザインアイディアに応じてくれる人々に出会えるでしょう。ここに2017年に新設またはリニューアルされた各国のショールームをいくつかご紹介いたします。

また SieMatic ブランドの不変性は国際的に認知されている German Design Council によって“German Brand Award 2016 in GOLD”という形でも認められております。

## Preferring the best

SieMaticは1929年創業のプレミアムキッチンブランドです。ドイツのクラフトマンシップが息づく品質の高さや機能性に定評があり、世界60か国を超える人々にご愛用いただいております。さらに *Timeless Elegance* をコンセプトに3つのデザインテーマ *PURE, URBAN, CLASSIC* を展開し、ひとりひとりのライフスタイルに応えるデザインを追求してまいりました。常に最良のものを目指し、信頼とサステイナビリティを企業理念とする SieMatic の製品は、ドイツでエコフレンドリーな条件のもと製造されております。

英語の全文は本国 URL にてご覧いただけます：

<https://www.siematic.com/en/press/press-release/siematic-forum-2017/>

# SieMatic

## SieMatic に関するお問合せ先

株式会社 エスエムダブリュ・ジャパン

Tel. 03 (5785) 4300

## 店舗情報

SieMatic AOYAMA (ジーマティック青山)

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山 2-13-10 ユニマットアネックスビル 1F

TEL : 03 (5785) 4300 FAX : 03 (5785) 4306

営業時間：10:00～18:00 定休日：水曜日

SieMatic SAPPORO Salon (ジーマティック札幌サロン)

所在地：〒064-0820 札幌市中央区大通西 24-1-25 1F

TEL : 011 (590) 1937 FAX : 011 (590) 1935

営業時間：10:00～17:00 定休日：水曜日・日曜日・祝日

ご予約：<https://reserva.be/cixsapporo>

※完全予約制となっております